

# 目指せ! データサイエンティスト

13 選挙報道編



### 滋賀大学の 佐藤正昭先生の 解説

今回は選挙に関する  
データサイエンスの活用について  
紹介します

国会議員を選ぶような大きな選挙が実施されると、テレビ局では開票状況を放送します。投票が締め切られたすぐ後に「当選確実」と放送される候補者もいますね。すべての票を数え終わっていないはずなのに、なぜ当選確実の表示を出すことができるのでしょうか。

### 統計を用いて、選挙結果を 推測し素早く報道

それはテレビ局などが行った出口調査の結果から、データサイエンスの知識の一つである統計学を使い、精度よく得票率を推測したからです。出口調査では、投票所から出てくる人を数え、一定の人数間隔ごとに調査していきます。これをいくつもの投票所で行います。こうすることで年齢、性別、住んでいる地域などの偏りがなくなり、選挙結果を精度よく推測できるため、テレビで素早く当選確実と伝えることができます。

## データサイエンスとは?

大量の情報やデータを分析して役に立つ情報を得たり、将来の予測を立てたりする研究のことです。



監修: 佐藤 正昭(滋賀大学データサイエンス学部教授)

制作: 滋賀大学データサイエンス・AIイノベーション研究推進センター、近江テック・アカデミー マンガ: 岡本 圭一郎

## 偏りをなくすのが一番大切

佐藤先生 期日前投票だね。最近ふえているね。出口調査の精度を上げるため期日前投票の出口調査も行われている、予想に反映されているよ。(構成・編集部)

佐藤先生 投票所は選挙区ごとにたくさんあるから、まずは調査対象の投票所を選ぶ。そして、有権者(選挙権を持つ人)数に応じて何人おきに調査するかを決めるんだ。投票日に調査員が投票所の出口で、一定の人数ごとに投票を終えた人に声をかけ、だれに投票したかなどを調べるよ。偏りをなくすのが一番大切なんだ。

佐藤先生 おそらく多くのテレビ局が特別番組を放送するだろうね。日本では1990年前後からテレビ局や新聞社が選挙で出口調査をするようになったよ。

佐藤先生 実際どんなふうに行われているんですか。



佐藤先生 学6年生)もうすぐ衆議院選挙の開票日ですね。今回もテレビ局がデータサイエンスを使ってだれが当選しそうか開票終了前に予想するのかな?

おしえて先生!